



公明党かけがわ
山本行男

天津市との友好関係を伺う

Q 中国人留学生たちの教育に生涯を捧げた当市出身の松本亀次郎氏と、教え子の周恩来元首相の蠟人形2体が、天津市から友誼の証として寄贈され、大東図書館に展示された。今後、日中交流の拠点になるだろう。天津市との今後の交流について伺う。

A 松本氏と周恩来元首相の関係を歴史的な意味等を含め、改めて掛川市として整理し、市民のみなさんに学んでもらい、2人の功績とともに、後世に伝えていきます。また、両国の歴史を学び合うことが国際親善につながると考え、大東図書館を松本亀次郎記念館と位置づけ、天津市と信頼関係を深めていきます。

乳児用液体ミルクの災害時備蓄の考えは

Q 国産の液体ミルクが掛川市内の店頭で売りに出される。この液体ミルクは溶かす必要が無いため、災害時に非常に有効であるとして注目されている。備蓄品として導入する考えがあるか伺う。

導入に向け調査・研究をする

A 3月5日からインターネットでの販売が開始された液体ミルクは、災害時に水を使わずに済む利点があります。今後、導入に向け、保存期間や価格など詳細について、調査・研究をしていきます。



3月11日から店頭で販売されている液体ミルク

改正入管法に伴う外国人への対応は

Q 市内企業の外国人人材の受け入れ拡大が見込まれるが、行政としての今後の対応を伺う。

適正・円滑な受け入れの促進等に取り組む

A 静岡県労働局やハローワーク掛川等と連携し、外国人材の適正・円滑な受け入れの促進、雇用や労働環境の改善に取り組みます。また、多文化共生推進本部会議を設置し、多文化共生の取り組みをさらに推進するとともに、課題解決に向け取り組んでいきます。



創世会
山本裕三

外国人の子どもたちへの教育に関して

Q 外国人の子どもたちへの語学教育に関して、教員の確保が難しい状況下で、さらなる日本語教育の充実や学校の負担軽減、そして日本語が苦手な外国人の子どもたちのためにも教育機関の指定校化を含めた一定の集約化も必要であると考えられるが見解を伺う。



ベトナムの学生

外国籍の方の視点を踏まえ慎重に考えていく

A たしかに、学校に対してはかなりの手厚い支援が必要になるかと思えます。学校の負担軽減を考えると集約化も一つの方法ですが、子どもがその生活になじめず不登校になってしまう心配や送迎の課題も生じます。集約化することが、外国籍のお子さん、保護者にとって本当に良いのか慎重に考えていきます。